

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: CRUCIAL PHAZE

COLOR : BLACK / COPPER / RED

COVER STOCK: R3S™ PEARL REACTIVE

RG : 2.48(MED/15P) ΔRG:0.051 (HIGH/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit Polished

TRACK FLARE POTENTIAL : 5-6”(HIGH)

BACK END:18.5 LENGTH : 16 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【MEDIUM OIL 編】

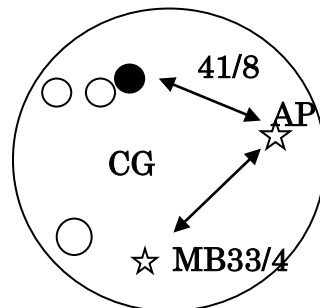
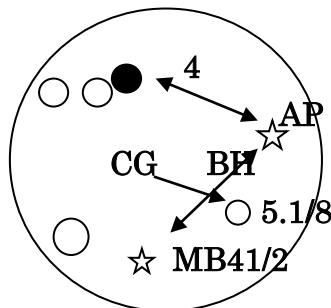


2021 年 4 月 6 日

レイアウト例

PHAZE III SE

CRUCIAL PHAZE

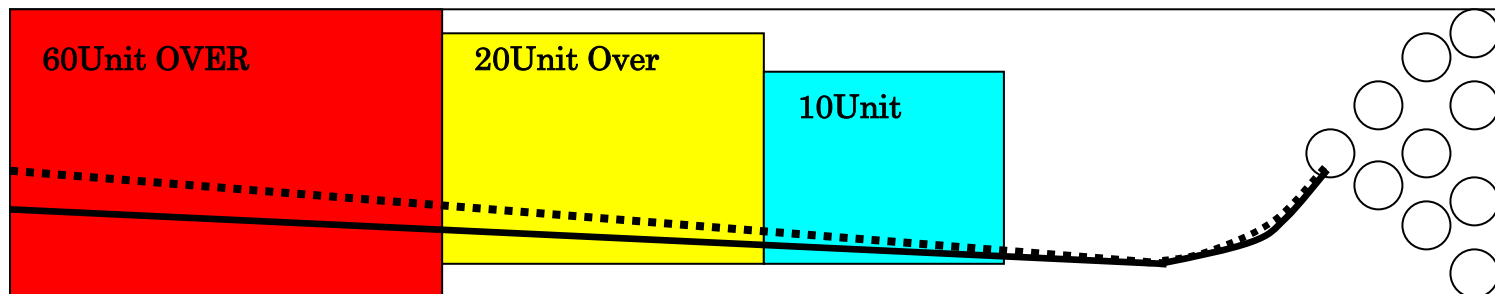


CA52.5 度/PSA2

CA55 度/PSA2

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・ 間隔 1/4



0F

15F

35F

40F

比較品ライン

CRUCIAL PHAZE

PHAZE III SE

【レーン状況】 アンボイでのドレッシングに手前にスプレーでオイル増量。

バックエンドはクリーン状態でメンテ仕立てのレーンです。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○		△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

今回のクルーシャル・フェイズは久しぶりの R3 素材を採用、最近はどちらかと言うとオイルに強い製品を発売していましたが、走りや転がりがあるベロシティコアは扱い易さも優先しますのでスキッド力があってもバックエンドで暴れる事無くしっかりとピンに寄る曲がりが見られます。

【ここがポイント】

中間に位置する素材 R3S はオイルに強くも弱くも無く、適度と言う印象が強く、ベロシティコアのフレアポテンシャルは一定な感じでレーン手前から中盤まではストレスの無い直線的な走りを見せます。ブレイクポイントでは止まる感じよりはピンに寄るようなストロングアーク状の曲がりが見られます。また転がり感においてはバックエンド側の方が強くなりますが、暴れる印象では無くテスト時でもかなり G 数を消化した後のレーンでしたがあまり投げにくい印象はありませんでした、センターのデイリーコンディションには最適なボールですね。



発売予定 : 2021 年 9 月中旬 希望小売価格 ¥53,900 円 (税別 ¥49,000)

石原 章夫プロ 【(株)ハイ・スポーツ専属プロボウラー】 テスト協力センター : アイビーボウル向島

